

水稻・大豆栽培情報 8月号－2

令和6年7月24日
J A 柳 川
南筑後普及指導センター

【水稻】

1 病害虫防除

本年のウンカ類の初飛来は、6月下旬に確認されました。本年は、害虫の発生が多いことが予想されますので、ほ場内の発生状況を確認し、適期防除を行ってください。防除を行う際は、湛水状態にし、ウンカ類を株元上段へ移動させ、防除効果を高めます。

●一回目防除

品種名	防除時期	薬剤名	10a 当たり 使用薬量/ 散布液量 (希釈倍数)	使用時期	対象 病害虫名
夢つくし	8月10日 ～ 8月16日	(粉剤体系) ノンブラストレバリダ 粉剤 DL	4 kg	収穫 14 日 前まで	いもち病 紋枯病 ウンカ類 カメムシ類 コブノメイガ
		(液剤体系) ノンブラスバリダ フロアブル ＋ トレボンEW	100ml/100L (1,000 倍)	収穫 14 日 前まで	
			100ml/100L (1,000 倍)		
		(無人航空機体系) ノンブラスバリダ フロアブル ＋ トレボンエアー	100ml/0.8L (8 倍)	収穫 14 日 前まで	
			100ml/0.8L (8 倍)		
		元気つくし ヒノヒカリ 実りつくし ヒヨクモチ	8月14日 ～ 8月20日	(粉剤) ビームアプロード スタークル粉剤 5DL	
(液剤) ビームエイトゾル ＋ オーケストラ スタークルエアー	100ml/100L (1,000 倍)			収穫 7 日 前まで	
	100ml/100L (1,000 倍)				
(無人航空機体系) ビームエイトゾル ＋ オーケストラ スタークルエアー	100ml/0.8L (8 倍)			収穫 7 日 前まで	
	100ml/0.8L (8 倍)				

●二回目防除

品種名	防除時期	薬剤名	10a 当たり 使用薬量/ 散布液量 (希釈倍数)	使用時期	対象 病害虫名
元気つくし ヒノヒカリ 実りつくし ヒヨクモチ	8月27日 ～ 9月2日	(粉剤体系) ノンブラストレバリダ 粉剤 DL	4 kg	収穫 14 日 前まで	いもち病 紋枯病 ウンカ類 カメムシ類 コブノメイガ
		(液剤体系) ノンブラスバリダ フロアブル + トレボンEW	100ml/100L (1,000 倍) ----- 100ml/100L (1,000 倍)	収穫 14 日 前まで	
		(無人航空機体系) ノンブラスバリダ フロアブル + トレボンエアー	100ml/0.8L (8 倍) ----- 100ml/0.8L (8 倍)	収穫 14 日 前まで	

【大豆】

1 中耕・培土

本葉 2～4 枚の頃に 1 回実施します。

雑草抑制効果が大きく、薬剤防除と合わせることで、さらに効果が高まります。ほ場の乾燥が続く場合は、中耕・培土を行うと乾燥を促進します。そのため、降雨を待ってから中耕・培土を行います。

2 雑草防除

後発雑草が多いほ場では、下記を参考に除草剤を散布します

雑草の種類	薬剤名	使用時期	10a 当たり 使用薬量	希釈水量
イネ科雑草 (スズメカサネを 除く)	ポルトフロアブル	イネ科雑草3～10葉期 但し、収穫30日前まで	200～300ml	100L
広葉雑草	大豆バサグラン液剤	大豆2葉期～開花前 但し、収穫45日前まで	100～150ml	100L
広葉雑草	アタックショット乳剤	大豆本葉2葉期～開花前 但し、収穫45日前まで	30～50ml	100L

※散布後は、大豆に褐変、白化などの薬害が応じることがあります。

農薬使用上の注意

- 1 散布前に必ず農薬ラベル（①適用作物、②使用量や希釈倍数、
③使用時期や総使用回数、④有効期限）を確認！
- 2 散布時には近隣作物や住宅街への飛散防止対策を徹底！
- 3 散布後は必ず散布器具(タンク、ホース等)を洗浄！
- 4 防除履歴の正確な記帳！